

中津市民病院経営強化プラン(案)に係るパブリックコメントおよび回答

No.	該当頁	意見等	回答
1	P15	<p>地域救命救急センターの整備を視野に入れているとあるが、是非前向きに取り組んでほしい。</p> <p>①地域救命救急センターの整備にあたっては厚労省の認可基準で救急科専門医を確保しなければならないとあるが、確保の目的はたっているのか。</p> <p>②地域救急救命センターは多発外傷や広範囲熱傷な極めて高度な救急医療にも対応しなければならないが、そうした体制は今後整備するのか。</p> <p>③地域救急救命センターの整備は何年くらいを目途にしているのか。</p> <p>④HCUをICUに格上げできたとしても、新たにHCUを確保する必要はないのか。</p> <p>⑤地域救急救命センターを設立するとすると、現状、救急処置室が1室のほか、救急診察室が2室であるが改修する必要はないのか。</p> <p>⑥三次救急の場合、手術室に運ぶ時間的余裕のない患者も搬入される場合があることから救急処置室で緊急手術も行えるようにしなければならないと思うが、いかがか。</p> <p>⑦ECMOのほか、減圧症や重症の一酸化炭素中毒患者の治療が可能となるよう高圧酸素室の導入をしてはいかがか。</p> <p>⑧地域救急救命センターの設立にあたり、ドクターカーの導入や病院敷地内へのヘリポートの整備は検討しているのか。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見も参考にさせていただき今後の病院運営を行ってまいります。</p> <p>地域救命救急センターの整備については、今後大分県やその他関係機関との協議が必要であり、慎重に進めていきたいと考えています。</p> <p>以下、経営強化プランに対し、いただいたご質問への回答となります。</p> <p>①救急科専門医の必要性につきましては、当院としても認識していますので、採用に向けて関係機関へ要請を行っています。</p> <p>②熱傷センターは予定していません。</p> <p>③5年以内を目途に考えています。</p> <p>④ご指摘いただいた件に関しましては、今後整備を進めて行くうえで検討していく課題であると認識しています。</p> <p>⑤改修の必要性につきましては、今後県と協議しながら、検討をしていきたいと考えています。</p> <p>⑥地域救命救急センターの機能につきましては、県とも協議しながら、必要な機能の整備を検討します。</p> <p>⑦導入は予定していません。</p> <p>⑧病院前救急に関しては、中津市消防と協議を進めていきたいと考えています。また、ヘリポートに関しましては、立地上の問題もあり、病院敷地内への整備は不可能だと考えています。</p>

2	P24-25	<p>働き方改革についてだが、報道にて若い医師が極度の長時間労働を理由に自死されたとあった。その後労働基準監督署は労災認定をしたとのこと。</p> <p>中津市民病院においては、以前から医師の労働時間に配慮していることがわかって安心した。</p> <p>ただ、これらの制度があるからといって絶対に報道のようなことが起きないわけではないので是非今後も、医師だけでなく全職員が働きやすい環境をつくって、患者に寄り添った治療、看護をお願いしたい。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>日本の医療は長い間、医師の長時間労働によって支えられてきたといつて過言ではありません。そういった環境での労働は、医療の質の低下を招く恐れもありますし、患者様に寄り添う医療の提供にも支障があると思っています。二交代制勤務の導入により医師への負担は軽減できていると思います。また、時間外勤務が多くなっている職員には産業医への面談も必須として取り入れています。</p> <p>今後は、タスクシフト・シェアも取り入れながら、ご意見にありますように全職員が働きやすい環境を作るよう努めます。</p>
3	P6	<p>市民病院は入院してもすぐに退院させられるイメージがある。プランの平均在院日数を見ても年々短くなっている。このようなことで大丈夫なのか。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>ご指摘のとおり平均在院日数は年々短くなっております。</p> <p>当院での急性期治療を終えられた患者様には、在宅又は他の地域医療機関での療養をしていただき、当院の求められている急性期医療を多くの患者様に提供させていただきたいと思っています。当然、退院される患者様、ご家族様に当院の患者サポートセンターが入退院に対するご不安を取り除けるよう対応させていただきます。</p>